



きょうとふの教育

第14回

子ども読書

募集中!

最優秀作品2点、優秀作品約20点、
佳作約100点を表彰します。

本のしおりコンテスト

京都府教育委員会では、毎年4月23日「子ども読書の日」記念事業として「子ども読書本のしおりコンテスト」を実施しています。私たちは読書をととして創造力や表現力など、様々な力を身に付けることができます。

“読んでおもしろかった本”や“読んでもらっておもしろかった本”の印象に残ったところを、周りの人におすすめするつもりで自分なりの絵と文で表現してみませんか?

■昨年度最優秀賞しおり

最優秀作品2点は実際に「しおり」になります。
皆さんもぜひ応募してみませんか?

詳しくはこちら↓



山城郷土資料館

夏休みこども体験教室

山城郷土資料館の夏休みこども体験教室では、古代のモノづくり(学芸員の解説付き)が体験できます。

会場 山城郷土資料館

申込方法 7月1日から当館ホームページにて受付開始

体験の様子



- 7/19 勾玉をつくろう
- 7/26 ミニ三角縁神獣鏡をつくろう
- 8/2 和同開珎をつくろう
- 8/6 ミニ銅鐸をつくろう



詳しくはこちら→

丹後郷土資料館

「糸車」体験!

～京都府ミュージアム出張体験教室～

府内のミュージアムが京都学・歴彩館に集結し、実施する体験教室の中で糸車体験を開催します。

綿から糸を作る体験を通して、糸がどのようにして作られるのかを学びます。

会場 京都学・歴彩館 1階小ホール

日時 8月23日13時～、14時～、15時～
(各回10人)

申込方法 申込不要(先着)

詳しくはこちら→



府立高校 × 探究

府立高校では、生徒たちが教員や同級生、地域や社会など多様な他者と積極的に向き合い、様々な意見や考えた方に触れながら課題を発見・解決する資質・能力を身に付けるため、探究的な活動に取り組んでいます。

様々な探究的な活動



歴史・文化

科学技術

国際交流

自然環境

地域・企業連携

スポーツ



テーマ例

- 地域活性化プロジェクト 例:木野駅聖地化プロジェクト(北稜高校)
- 音楽療法の可能性 一学生が福祉と関わる機会を増やすには一(鳥羽高校)
- 15人制ラグビーにおける中盤エリアでのポッドアタックによる有効的な攻撃方法について(洛北高校)
- 「湖池屋プロジェクト」京都産の食材を生かした、株式会社湖池屋・京都府との共同商品開発(京都すばる高校)
- 保津川下りの魅力発信(南丹高校)
- センサでものを検知し回避行動をとる車の製作(工業高校)
- 自分たちの力でprecious plastic商品から地域を活性化できるのか(峰山高校)
- 小さな町に一つのストリートピアノが置いてありました(宮津天橋高校(宮津学舎))
- どえりゃあ海ごみなくし隊〜いつでも裸足で歩ける砂浜を〜(丹後緑風高校(網野学舎))

✓ PICK UP!

「田辺五郎」の発生予報に挑む(桃山高校)

京都府南部で発生した過去の大きな災害の要因となった可能性がある積乱雲を「田辺五郎」と名付け、その発生の予報にグローバルサイエンス部・気象班の生徒たちが取り組んでいます。

汚泥再生リン「MAP」を活用したミニトマトの生産性向上調査と普及活動による国内資源への転換(桂高校)

下水汚泥からリンを取り除く時に発生する循環可能な資源「MAP(リン酸マグネシウムアンモニウム)」に着目し、成長に多くのリン酸を必要とするミニトマトの栽培などにも活用できるということを明らかにするなど、利用法の確立と普及に取り組んでいます。

オオミズナギドリ調査を通じた地域協働型探究学習と普及啓発活動(西舞鶴高校)

京都府の鳥・オオミズナギドリの繁殖地として国の天然記念物に指定されている冠島で、オオミズナギドリの帰鳥調査及び標識調査を実施し、その調査概要の動画を作成するなど、自然保護や愛鳥精神の普及啓発に取り組んでいます。



京都府教育委員会では、魅力ある学校づくりの推進や学校独自の特色ある取組の充実に向け、ふるさと納税を活用した寄附制度「府立学校特色化応援ファンディング事業」を実施しています。

野球部や吹奏楽部などの部活動の環境整備や、視聴覚障害のある子どもたちの学習補助器具の充実など、各校の意欲的な取組に活用させていただいております。



【盲学校】京都盲啞院関係資料の資料室

寄附実績 (令和7年5月末現在)

約 1,100 件 約 2 億 5 千万円



【北桑田高校】クライミング施設改修

寄附のお申し込み方法等
詳しくはこちら →



卒業生に限らず、どなたでも応援いただけます。
皆様の応援をよろしくお願いいたします。



ふるさと納税で
府立学校を応援しませんか？

— 答えのない問いに、より最適で、より納得できる答えを導き出す「探究」 —

学びをより一層深める取組を紹介します！

01

交流をとおして学びを広げる

■京都探究エキスポ

生徒の学びの意欲を触発するような著名人の講演や府立・市立高校それぞれの特色ある探究学習の成果発表会を開催

府立と市立の垣根を超えて発表・議論することで、新たな視点の発見や認識の深まりに繋がります。

今年度も開催に向けて府立・市立高校の生徒による「生徒実行委員会」が企画・運営に活躍します。

■京都探究クエスト

この夏、京都が世界に誇るユニークベニュー（歴史的建造物）を舞台に、府立・市立高校の生徒が集い、まだ知らない「自分」に出会う知と感性の冒険の2日間に乗り出します。

1日目 ○京都北部コース(会場:智恩寺(天橋立))

○京都南部コース(会場:西芳寺(苔寺))

「自然や歴史と向き合い、自分や生きることについて深く考える」

2日目 ○コース共通(会場:清水寺)

「京都に根付く精神性や自分の価値観について考え、他者との交流を通じて、今後の探究活動の充実につなげる」



生徒実行委員会による
京都探究エキスポ2024
のシンボルデザイン



昨年度は、51校が参加し、計116本の探究成果の発表があり、中学生や教育・経済関係者等多くの参加者を集めました。

「探究エキスポ」に先駆けて、今年度は「探究クエスト」を開催します！



02

専門分野をより深く学ぶ

■学びのWEBラボ

異なる学校の生徒が地理的制約を超えて、課外活動で学び合う『学びのWEBラボ』を今年度新たに5つのラボを加え、実施します。

同じ興味・関心を持つ高校生のグループがオンライン上に開設された8つのラボ(研究室)に参加し、交流を通して学びを深めます。



グループ1

<気象>ラボ

自分の住む地域の天気予報に挑戦しよう!

<人工生命>ラボ

生物の持つ特性をシミュレーションしよう!

NEW

<ロボット>ラボ

自らのアイデアをロボットを使って表現しよう!

<メタバース>ラボ

メタバースを通じて自己表現の幅を広げよう!

NEW

グループ2

<プログラミング>ラボ

ブラウザゲームを開発しよう!

<宇宙>ラボ

月で人が生活する上での課題を考えよう!

NEW

<文化財>ラボ

文化財に係るデジタル技術を学ぼう!

<サイバーセキュリティ>ラボ

サイバー犯罪・ネットトラブル対策を考えよう!

NEW

参加者の声



自分がやりたかったけど手の出せなかったことを専門の講師の方から学べて良かった。

同じ興味を持つ仲間たちと活動できたのは楽しく、また、他校の方の意見や考えが興味深かった。



他校の人たちがどんなことをしているのかわったり、大人の人たちとも意見交流できたりして楽しかった。

Point

※各グループから1つずつ、最大2つのラボに参加可能です。

<人工生命>ラボ …… 国際学会ALIFE 2025で発表予定

<宇宙>ラボ …… 生徒の希望をもとにラボを創設



京の子どもダイヤモンドプロジェクト

京都きっず

第15期生 オーディション 参加者募集!

対象

京都府内在住の
小学校3年生

オーディション
詳細はこちら↓



ローイング(ボート)



フェンシング



スポーツクライミング



私たちはスポーツ振興に貢献しています。

「京都きっず」では、優れた資質のあるジュニア選手の発掘・育成を行い、国際大会でのメダル獲得を目指しています。小学4年生から中学3年生までの6年間、国際舞台で活躍できるように、競技力向上だけでなく、様々な育成プログラムに取り組んでいます!

■充実の育成プログラム

- 国際経験や、フィジカルプログラム等の8つの共通プログラム
- 各競技の専門的な指導を受ける専門プログラム

募集種目: ローイング(ボート)、フェンシング、スポーツクライミング

1次オーディション

8月下旬申込開始!

日程①

日時 令和7年10月18日(土)
時間 9:30~13:00(予定)
場所 京都府立乙訓高等学校

日程②

日時 令和7年10月19日(日)
時間 9:30~13:00(予定)
場所 京都府立東舞鶴高等学校

2次オーディション

日程

日時 令和7年11月29日(土)
時間 13:00~17:00(予定)
場所 京都府立乙訓高等学校



成績

- ローイング(ボート)
全国小学生レガッタ 優勝
- フェンシング(京都きっず修了生)
パリオリンピック 金メダル
- スポーツクライミング
JMSCA公認小学生リードクライミング
競技大会 決勝進出



パリオリンピックにて金メダリストが誕生!!
(第2期生 フェンシング 飯村一輝選手)

京都府幼児教育センター

HPIはこちら→



— 令和7年度から4年間で「SECOND STAGE」と位置づけ、さらなる幼児教育を推進 —

令和2年4月に開設した「京都府幼児教育センター」では、架け橋期コーディネーターによる幼児教育施設への訪問・助言や保育者の専門性を一層高める研修の企画・実施など、幼児教育の質の向上と円滑な幼小接続の推進に取り組んでいます。

リーフレット→



●SECOND STAGEの目指す姿●

つながり

幼児期の遊びを通して育んだ資質・能力を小学校教育の学びにつなぐ

広がり

優れた取組を幅広く共有できる市町村のネットワークづくりを推進

幼小連携例

- 保護者・教師の保育や授業の相互参観や合同研修会
- 生活科でのおもちゃづくり等の合同学習
- 運動会や学習発表会等の学校行事への参加

📞ひとりで悩まないで!📧

不登校、いじめ、友人関係、学習等の学校生活のことや、家庭内での気かりな行動等、お子さんの教育や子育てについての相談を受け付けています。

電話教育相談

ふれあい・すこやかテレフォン
(24時間受付)

075-612-3268
または 3301
0773-43-0390

来所教育相談

京都府総合教育センター(伏見区)及び北部研修所(綾部市)で、臨床心理士、精神科医などが直接会ってお話をうかがいます。

メール教育相談

「メール教育相談 京都」で検索してください。携帯電話からも相談できます。

※携帯電話の場合、受信拒否設定を解除してください。



不登校専用相談窓口

きょうと不登校相談ダイヤル
075-585-7588

毎週金曜日
13:00~16:30
(令和6年4月19日~)
詳細はこちら→



巡回教育相談

お住まいの近くの教育局などに臨床心理士などが出向き、直接会ってお話をうかがいます。

体罰専用相談電話

075-612-5013
(毎週水曜日 11:30~18:30)

来所・巡回教育相談のお申込みは、「ふれあい・すこやかテレフォン」にお電話ください。

家計が急変した世帯の 高校生などへの支援

失業や休業などにより収入が減り家計が急変した場合、修学資金の貸付をいつでも申請することができます。修学資金を返還している場合は、返還の猶予(返還の先延ばし)ができます。

また、失業などにより保護者など(親権者全員)の住民税所得割が非課税相当となった場合、返済の必要のない給付金の申請ができます。

詳細は、ホームページをご覧ください。

高校教育課修学支援係 TEL:075-414-5043

修学支援事業
ホームページ

修学支援 京都府教育委員会 検索